『ICT 活用実践研修（川本会場）』（11/19） 受講確認シート集計結果

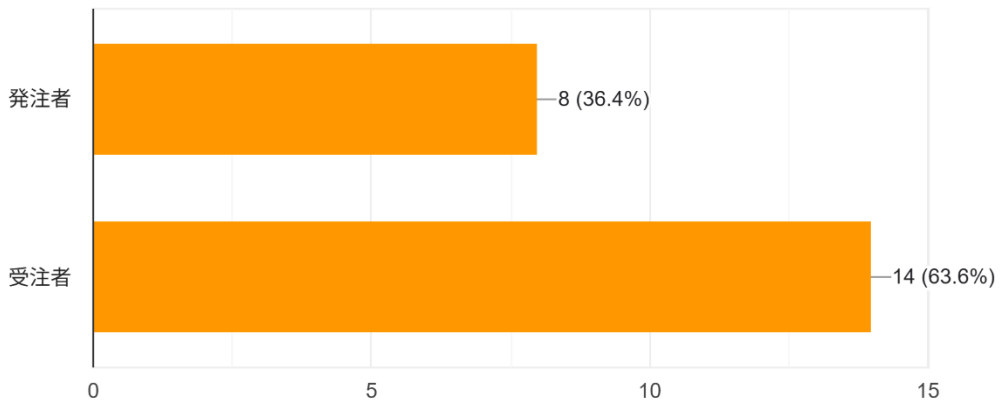
1. 参加状況

区分	申込み	参加者	アンケート回答	出席率
建設業	24	24	14	100.0%
その他（協会）	2	2	0	100.0%
県	12	12	8	100.0%
市町村	5	5		100.0%
計	43	43	22	100.0%

2. アンケート結果

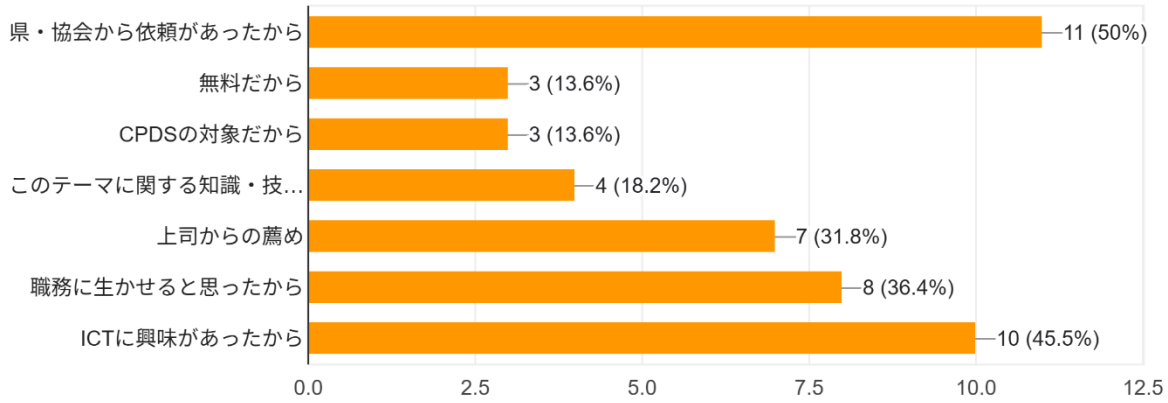
①発注者・受注者　どちらかを選択してください。

22 件の回答



②今回の研修に参加した動機は何ですか（複数選択可）

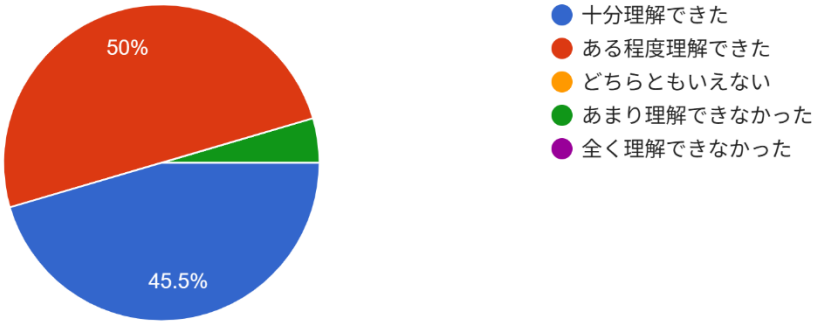
22 件の回答



『ICT 活用実践研修（川本会場）』（11/19） 受講確認シート集計結果

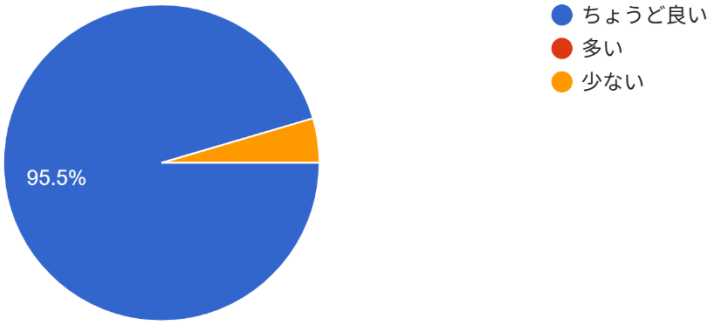
③本研修 の内容について理解できましたか

22 件の回答



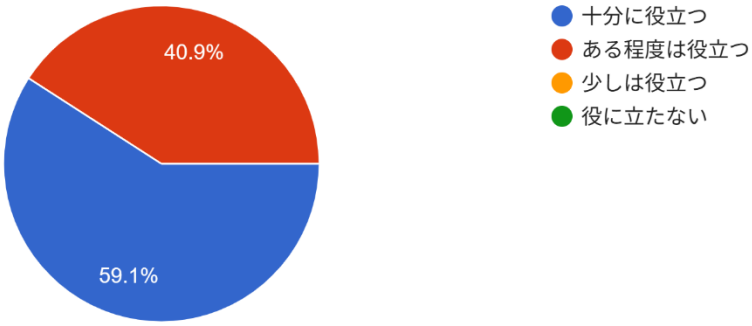
④本研修 の時間配分は適当でしたか

22 件の回答



⑤本研修 は今後の仕事に役立ちますか

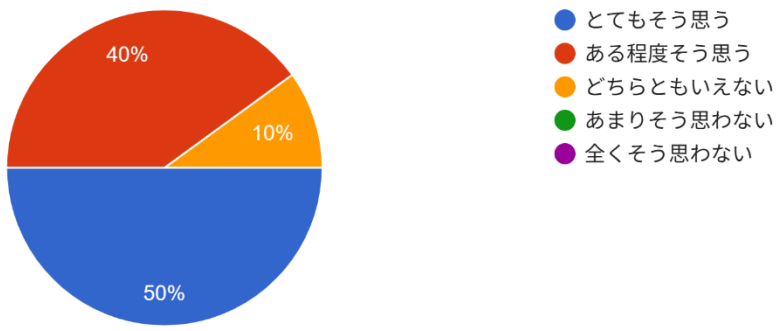
22 件の回答



『ICT 活用実践研修（川本会場）』（11/19） 受講確認シート集計結果

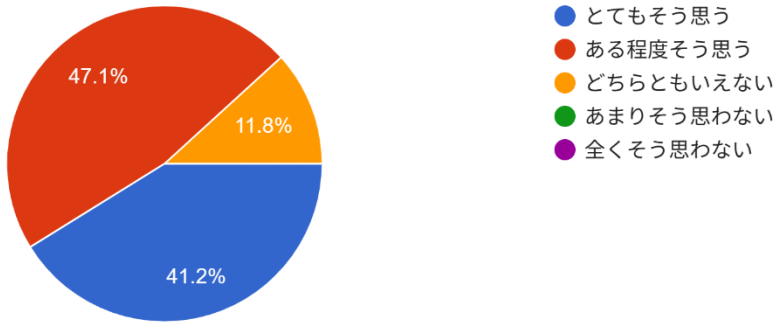
⑥-1　発注者の方に伺います。 ICTに（新たに、引き続き）携わりたいと思いましたか。

10 件の回答



⑥-２　受注者の方に伺います。 ICTを（新たに、引き続き）活用したいと思いましたか。

17 件の回答



発注者・受注者の両方に伺います。

⑥の質問でそのように思う理由は何ですか。（凡例：**発注者**　受注者）

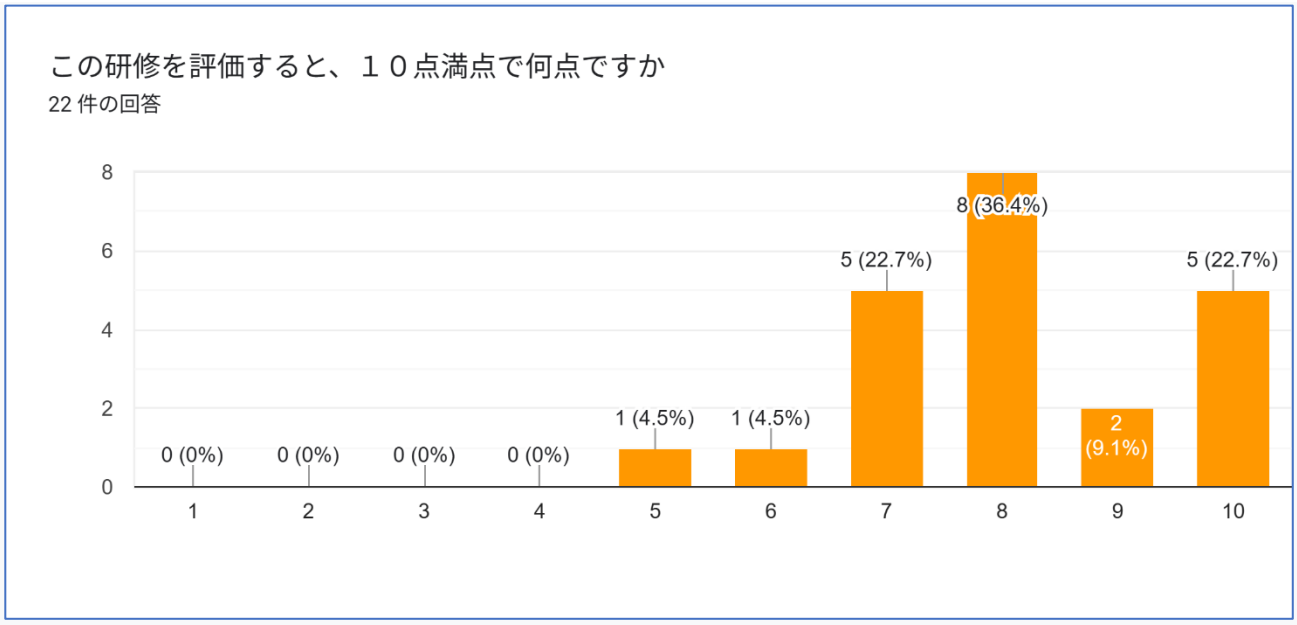
- 自社も機械を導入した為、次の現場で使用したいと思います。
- 省力化
- 作業効率が向上すると思ったから
- 生産性の向上に必ずつながる為
- これからは必要だから
- 施工力が上がるため
- 使いこなせればとても良いものだと思うから
- 時代にあった働き方だと思うので
- 作業効率の向上やミスの減少が図れるがデータ作成に多少手間がかかる
- 技術は進歩しているから
- 現場施工において丁張掛け等の作業がなくなり管理が楽になる。
- 大規模な工事が少ない
- 作業員の減少が顕著であり、今後作業員が少ない状況でも測量、施工が可能となる為。
- 受注者、発注者ともに利点があると思ったから。
- 活用することで施工能力が向上すると感じたから
- 担い手不足解消に繋がると思いますが、環境的に難しい場所で施行が出来ないところがある。
- 施工スピードがはやく、また協議の際に３次元設計データがあるとわかりやすいから。
- 現場での作業時間の短縮が見込めそうだから

『ICT 活用実践研修（川本会場）』（11/19） 受講確認シート集計結果

✧ **今後 ICT 研修で学びたい内容があれば記入ください。**（凡例：発注者　受注者）

- 今回のようなデータ作成から現場での測量まで段階毎の研修
- 3 次元データの活用方法
- もっと踏み込んだ内容を教えてもらいたい。
- データ作成→重機へのデータ入力までの体験
- 最新技術等が有れば、また講習会が実施されればよいと思います。
- 今の技術の向上、今後の最新の ICT の体験ができれば素晴らしいと思います。
- 災害測量
- 最新情報の提供
- 現場見学

評価　AVE ： 8．1



評価した内容について理由があれば記入下さい（凡例：発注者　受注者）

- ハードルが高い 3D 設計データの作成をなんとなくでも体験して身近に感じた点。
- わかりやすかった
- わかりやすい説明と最新の技術の説明も事細かにされていたので。
- 実際に機械を使っているところを見て説明があり、分かりやすかった。

✧ **この講習会全体を通じて感じたこと、要望、提案等率直な意見を記入してください**

（凡例：発注者　受注者）

- 裾野が広がるよう継続的に研修は必要だと思う。
- 市町村発注者に毎年研修して欲しい